

決算報告書 (平成17年度)

(単位: 百万円)

区 分	予算	決算	差額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	62,583	62,583	—	
施設整備費補助金	2,621	2,336	△ 285	事業の翌年度繰越による減
施設整備資金貸付金償還時補助金	6,126	18,378	12,252	補正予算の措置があり、繰上げ償還を行ったことによる増
補助金等収入	—	399	399	国からの補助金の獲得に努めたことによる増
国立大学財務・経営センター施設費交付金	672	672	—	
自己収入	36,113	37,538	1,425	
授業料、入学金及び検定料収入	12,951	12,983	32	入学者の増による増
附属病院収入	22,743	23,886	1,143	外来患者数の増及び診療単価の増による増
雑収入	419	669	250	施設利用料収入及び有価証券利息等による増
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	15,089	21,333	6,244	受託研究や民間からの寄附獲得に努めたことによる増
長期借入金収入	369	362	△ 7	競争契約により契約金額が安価となったことによる減
承継剰余金	—	3	3	国から承継した産学連携経費を執行したことによる増
計	123,573	143,604	20,031	
支出				
業務費	85,762	83,579	△ 2,183	
教育研究経費	64,396	61,164	△ 3,232	退職予定者の見込に対する支出減、経費の節減等による減
診療経費	21,366	22,415	1,049	診療行為の増による費用の増
一般管理費	7,919	7,422	△ 497	経費の節減等による減
施設整備費	3,662	3,370	△ 292	事業の翌年度繰越等による減
補助金等	—	398	398	増収に伴う経費増
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	15,089	17,108	2,019	増収に伴う経費増
長期借入金償還金	11,141	23,392	12,251	補正予算の措置があり、繰上げ償還を行ったことによる増
計	123,573	135,269	11,696	
収入-支出	—	8,335	8,335	

決算報告書とは、国における会計認識基準に準じ、現金主義を基礎としつつ出納整理期の考え方を踏まえ、一部発生主義を取り入れて国立大学法人等の運営状況を報告するものです。国立大学法人の運営状況に対する見込みである年度計画の予算と対比して表すことにより、国立大学法人の運営状況について収入・支出ペースで表示しています。